

第27回

日本観光研究学会 全国大会 学術論文集

Proceedings of JITR Annual Conference

2012年12月

目次

第1会場

1. 「日本化 (Japanization)」の中の訪日観光客
—多様性の中の創造性を発見する旅行者の視点—
安江 枝里子・村上 和夫 1
2. 香港における日本人旅行者の購買行動の変遷に関する研究
落合 めぐみ 5
3. 観光旅行のヘビーリピーター研究序論
—複線径路・等至性モデルによる試行的分析—
西村 幸子 9
4. 海外旅行実施の因果モデル検証の試行
—若者の海外旅行離れ「論」への試み—
中村 哲・西村 幸子・高井 典子 13
5. 大都市圏郊外住民の余暇時間における日帰り外出行動の空間的特性
—町田駅周辺住民を対象に—
澁谷 和樹 17
6. 島嶼部観光地への再訪行動が島内購買満足度に与える影響
—新島村をケースとして—
直井 岳人・倉田 陽平・有馬 貴之・下井 勝博 21
7. 国内ロングステイ観光者の実態
島田 展行 25
8. 観光地の親近性評価に対する来訪経験の影響
外山 昌樹・山田 雄一 29
9. 東日本大震災以降の中国人訪日意向に関するパネル分析
王 曉薇・古屋 秀樹 33
10. 国際観光における免税店の役割と現状に関する研究
—北海道を中心として—
河本 光弘 37

| | |
|--|----|
| 11. 旅行環境におけるバリアと満足度に関する研究 —外国人旅行者の箱根観光旅行を事例として— 野瀬 元子 | 41 |
| 12. 吉田口五合目における富士登山者の登山前の準備と行動に関する研究 山本 清龍・トマス E ジョーンズ・荒牧 重雄 | 45 |
| 13. 観光動機とデモグラフィック要因との関連 —観光動機尺度による分析— 林 幸史・藤原 武弘 | 49 |
| 14. 韓国のヘルスツーリズムに関する歴史的研究 —健康・美容関連行動の分析をもとに— 李 彰美 | 53 |
| 15. タイ・アユタヤ来訪者の国籍別評価特性分析 クライシゲアウ クライラーク・古屋 秀樹 | 57 |
| 16. 観光におけるガストロノミーに係る一考察 —イタリアのエノガストロノミックツーリズムを事例に— 玉置 桃子 | 61 |
| 17. 中国・厦門旧市街における宿泊施設の分布と空間的特徴 呉 晨峰 | 65 |
| 18. 郷村観光による合意形成と観光組織の役割に関する研究 —中国・大連市金州区東溝村を事例として— 張 広帥 | 69 |

第2会場

| | |
|---|----|
| 19. 日本国際観光地における外国人旅行者の特徴と受け入れ フンク カロリン・クーパー マルコム | 73 |
| 20. 北海道ニセコひらふ地区における景観変化 —インバウンド観光の発展に伴うスキーリゾート変容の事例— 呉羽 正昭 | 77 |
| 21. 「旅行障壁」への混合研究法アプローチ —韓国人若年層の訪日旅行の事例から— 鈴木 涼太郎・金 振暎・折戸 晴雄・渡辺 幸倫 | 81 |
| 22. 中国人観光客の道南地域への集客に関する研究 —中国江蘇省常州市・常州大学の学生を対象に— 中井 郷之・殷 娟 | 85 |
| 23. 訪日旅行促進事業への提言 —国家観光ブランドの観点から— 福井 弘幸 | 89 |

| | |
|---|-----|
| 24. グリーンツーリズムの教育旅行による 農家民泊受入と農業農村の持続可能性 —長野県飯田市の取組み— 若林 憲子 | 93 |
| 25. 中山間集落における都市農村交流活動に関する研究 —新潟県十日町市を対象として— 中村 賢佑・十代田 朗・津々見 崇 | 97 |
| 26. 「グリーンライフ」にみるグリーン・ツーリズムの展開 三浦 知子 | 101 |
| 27. 屋久島の里山観光について —「エコツーリズム」の諸相— 舩谷 鋭 | 105 |
| 28. 水俣市における環境教育旅行受け入れの現状と課題 深見 聡 | 109 |
| 29. 観光戦略における色彩の役割に関する研究 —英国の観光地を事例に— 寺田 郁 | 113 |
| 30. 函館の観光地イメージの構造について —そのブランド力の源泉— 朝倉 俊一 | 117 |
| 31. テキストマイニングによる観光白書の分析 泉澤 圭亮・梅村 匡史 | 121 |
| 32. 旅行雑誌に見る町並み観光地の魅力に関する研究 倉澤 知久・十代田 朗・津々見 崇 | 125 |
| 33. 観光地ブランド形成に関する具体的手法の研究 柿島 あかね・山田 雄一 | 129 |
| 34. 明治期日本人移民のハワイ渡航 工藤 泰子 | 133 |
| 35. 明治期における「都市温泉」の成立過程について 内田 彩 | 137 |
| 36. 日本初の民間航空輸送サービスについて 中谷 達也 | 141 |
| 37. 国際観光局の観光映画について 上田 卓爾 | 145 |

第3会場

- | | |
|---|-----|
| 38. ソーシャルメディアを用いた観光コミュニケーションの動向とその機能 —第二世代ゲーミング・ツーリズムにおける展開を中心に— 天野 景太 | 149 |
| 39. ARによる訪日外国人旅行者への案内情報の提供方法の検討 三谷 卓摩・山根 啓典・小澤 剛・畠中 秀人 | 153 |
| 40. 中国人個人海外旅行者の旅行情報収集とその満足度について 謝 暢 | 157 |
| 41. 三重県による首都圏情報発信戦略の意義と効果 —個別事業の変遷を中心として— 朝倉 はるみ | 161 |
| 42. 観光研究における制度論的アプローチ 山本 真嗣 | 165 |
| 43. 悼む旅としてのダークツーリズム 井出 明 | 169 |
| 44. 戦跡訪問と慰霊のツーリズム —フィリピン・マニラ周辺地域とインドネシア・ビアク島を事例として— 永井 孝充 | 173 |
| 45. フランス北部海岸コート・フルーリ (Côte Fleurie) の イメージ形成装置について —Deauville, Trouville, Cabourgを事例に— 羽生 敦子 | 177 |
| 46. 責任ある観光行動の重要性を啓蒙する活動に関する基礎的研究 薬師寺 浩之 | 181 |
| 47. 自然災害における惨禍保存の政策的位置づけに関する事例研究 島川 崇・十代田 朗・津々見 崇 | 185 |
| 48. フード・ツーリズムの観光ポテンシャル —関西マーケットにおける調査と考察— 尾家 建生 | 189 |
| 49. フード・ツーリズムにおける差別化要因としてのガストロノミー —都市型と地方型を軸として— 村上 喜都 | 193 |
| 50. フードフェスティバルとフードツーリズム —「食博覧会・大阪」を事例として— 山川 雅行 | 197 |
| 51. 高野・熊野の古道弁当と地域振興 近藤 政幸 | 201 |

| | |
|--|-----|
| 52. 食を基軸とした観光振興の新展開に関する考察 —「高浜型バーベキュー」を事例として— 高田 剛司 | 205 |
| 53. 科学哲学 —観光研究における思考基盤— 山形 直史 | 209 |
| 54. 哲学と観光学との出会いの組織化に向けた準備的考察 —先行研究レビューと今後の研究課題— 原 一樹 | 213 |
| 55. 観光のプロトタイプに関する考察 —観光を舞台とする小説における「生活態度」について— 村上 和夫 | 217 |
| 56. 真正性の研究 —消費者行動研究のレビューを中心に— 田中 祥司 | 221 |

第4会場

| | |
|--|-----|
| 57. 富山における MICE の展開について 斎藤 敏子 | 225 |
| 58. MICE 振興と経験学習に関する研究 中鉢 令兒・劉 潔君 | 229 |
| 59. 門司港レトロ地区におけるきものレンタル店運営とその効果 木沢 誠名 | 233 |
| 60. 日本カジノ合法化と経済効果について 土屋 美子 | 237 |
| 61. デスティネーションの成立過程から見た観光に係る施設の分類 田中 伸彦 | 241 |
| 62. イラン・イスラム共和国における観光資源としての世界遺産のあり方 —全 15 箇所と比較— 杉山 維彦 | 245 |
| 63. 徽州宗族文化の再構成と観光資源化に関する研究 李 崗 | 249 |
| 64. 世界遺産五箇山合掌造り集落における生態系サービスを活用した 地域活性化とエコツアーの役割 九里 徳泰・田中 涼太 | 253 |
| 65. 地域祭り「なら燈花会」の現代的形式と市民社会の役割 許 文卿 | 257 |

| | |
|--|-----|
| 66. 「夕張清水沢アートプロジェクト」を契機とした産業遺産・ 旧北炭清水沢火力発電所の保存活用について 佐藤 真奈美・吉岡 宏高 | 261 |
| 67. 京都伏見の観光地区における企業記念施設の産業支援機能としての役割 加藤 勝敏・岩崎 義一 | 265 |
| 68. 産業特性との関連性でみる産業観光地形成の諸要因 —清酒産業を一考察として— 西村 泰長 | 269 |
| 69. 伝統的地場産業における長期滞在型観光の振興事例と今後の課題 千葉 千枝子 | 273 |
| 70. 創造産業による都市観光の進展に関する一考察 蔣 旻潔 | 277 |
| 71. 観光魅力の創出と地域のクリエイティビティ 石脇 愛弓・村上 和夫 | 281 |
| 72. 観光による震災復興への取組み —東日本大震災における富県宮城をめざして— 矢野 英昭 | 285 |
| 73. 東日本大震災後の漁村集落における都市住民による被災地支援の意義 —石巻市小浜浜における民間団体の取組みを事例として— 清野 隆・山田 耕生・小山 環・三浦 知子 | 289 |
| 74. 南三陸町の防災対策庁舎の保存に関する一考察 佐野 浩祥・清野 隆 | 293 |
| 75. 東北の観光復興に向けた地域の取り組みに関する研究 高崎 恵子・梅川 智也・大野 正人 | 297 |

第5会場

| | |
|--|-----|
| 76. デスティネーションにおける観光商品開発と地域の役割に関する一考察 —ヘルス・ツーリズムを中心に— 宮城 博文・小沢 道紀・藤田 聡・大友 智 | 301 |
| 77. 地域内スピノフによる観光経済振興について 米田 誠司 | 305 |
| 78. 観光地に対する地域ブランドのスピルオーバー効果に関する研究 大澤 理沙・柴田 聡・岩倉 由貴 | 309 |
| 79. 秋田県の観光における「アイリス効果」とは？ 臺 純子・崔 錦珍・韓 志昊 | 313 |

| | |
|--|-----|
| 80. 南魚沼市坂戸区まちづくりにおける大河ドラマの影響 江口 祐美・渡邊 誠介 | 317 |
| 81. 観光に対する住民意識に関する基礎的研究 福永 香織・後藤 健太郎・石山 千代・梅川 智也 | 321 |
| 82. 観光まちづくりの長期的戦略課題 —伊勢式年遷宮交通マネジメントを事例として— 西井 和夫・近藤 勝直・江守 昌弘・横山 憲 | 325 |
| 83. 地域外との交流によるまちづくりに対する市民意識 —北海道登別市を事例に— 森重 昌之 | 329 |
| 84. 温泉観光再生のためのまちづくりと旅館経営の新しいあり方 —加賀温泉郷の事例を中心に— 松田 充史 | 333 |
| 85. 世界ジオパークを活用した地域振興のしくみづくりと推進に関する研究-II —兵庫県新温泉町を対象とした推進と組織について— 小阪 昌裕・金井 萬造 | 337 |
| 86. 道の駅の現状と課題について —近畿圏の道の駅を対象として— 梅沢 友希 | 341 |
| 87. 観光振興に資する観光列車の意義 中村 敏 | 345 |
| 88. 秋田における地域づくり 奥 正孝・橋本 駿 | 349 |
| 89. 北海道における着地型観光の進展とツーリスト・アトラクション 野竹 鉄蔵 | 353 |
| 90. 特産品の活かし方を探る —和歌山県田辺市本宮町における茶栽培者を対象とした ライフ・ヒストリー予備調査結果より— 峯俊 智穂 | 357 |
| 91. 都道府県における観光計画の変遷に関する基礎的研究 後藤 健太郎・梅川 智也 | 361 |
| 92. サステイナブルツーリズム指標 (STI) の開発と適用に関する方法論的考察 二神 真美 | 365 |
| 93. 観光地の成長・発展と衰退のメカニズムに関する理論モデル 安島 博幸 | 369 |
| 94. 観光における内発的発展の力と観光的価値の持続 井上 晶子・安島 博幸 | 373 |

第6会場

- | | | |
|------|--|-----|
| 95. | ホスピタリティ組織における組織認識構造の再構築 朴 在徳 | 377 |
| 96. | ホスピタリティの贈与性に関する人類学的考察 工藤 久貢 | 381 |
| 97. | 日本のホスピタリティ産業におけるコーポレート・ユニバーシティの 普及と進化 柳川 悦子 | 385 |
| 98. | 触る街並み観光の効果に関する基礎的研究 石塚 裕子・新田 保次 | 389 |
| 99. | 学生による観光バリアフリー活動について 捧 富雄・佐藤 美恵・鈴木 富之 | 393 |
| 100. | 旅館の損益改善に関する取り組み手法の考察 山下 哲博 | 397 |
| 101. | 日本におけるホテルオーナーのオペレーター選定要因 外村 彩 | 401 |
| 102. | 宿泊業における「朝食」の重要性と今後の方向性に関する考察 権代 美重子 | 405 |
| 103. | JTB のグループ経営体制への移行 —イノベーションの視点からの考察— 高橋 一夫 | 409 |
| 104. | 成田空港、LCC 元年の国内 LCC 就航後の現状と今後に向けた課題 鳥海 高太郎 | 413 |
| 105. | 初等教育における観光教育の現状について 佐々木 真理子 | 417 |
| 106. | 和食検定の展開 住木 俊之・村瀬 孝・菊池 かをる | 421 |
| 107. | 教育旅行における体験プログラムの学習効果と情報提供に関する考察 宍戸 学 | 425 |
| 108. | スポーツツーリズムにおけるゴルフの可能性 —北海道の事例から— 遠藤 正 | 429 |
| 109. | スポーツツーリストのモチベーションの研究 —海外参加型スポーツツーリストから— 西尾 建・中野 文彦・岡本 純也 | 433 |

| | |
|--|-----|
| 110. 観光によるマイナスイメージを持つ国の再ブランド化 —レバノンを事例として— キャロル シェマリ | 437 |
| 111. キルギス共和国における温泉施設の利用変化 アコマトベコワ グリザット | 441 |
| 112. 観光化に伴う就業形態の変化と地域変容 ニルマラ ラナシンハ | 445 |

ポスターセッション (2012年5月26日(土)発表)

| | |
|--|-----|
| 1. 行政職員研修における観光まちづくり学習の試験的運用 富澤 浩樹・大西 律子 | 449 |
| 2. 国立公園における観光者の協力金徴収システムに関する研究 野澤 優介・海津 ゆりえ | 451 |
| 3. 休暇経験とおみやげがメンタルヘルスに及ぼす効果 阿部 佳奈子・小口 孝司 | 453 |
| 全国大会研究発表論文募集要項 | 455 |
| 日本観光研究学会ポスターセッション募集要項 | 457 |
| 全国大会研究発表論文集投稿規程 | 459 |